

安全ニュース

コロナ対策と並行インフルエンザ予防！！

例年より暖かい日が続きますが、朝晩は冷え込む日も多くなりましたね！冬になると気を付けなくてはならないのがインフルエンザです。今年も手洗い、うがい、消毒などのコロナ対策と並行して対策して行きましょう！

① 咳、エチケットについて

咳をする際には、マスクをつけましょう。万が一、マスクをもっていない場合は、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。

鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗いましょう。周囲にウイルスをまき散らさない効果があるだけでなく、周りの人を不快にさせないためのマナーにもなります。



② 予防接種について

高齢者はインフルエンザに感染した場合、重症化のリスクが高いとされています。予防接種を受けましょう。インフルエンザの典型的な症状が出にくく、いつの間にか合併症を引き起こす場合もあります。

65歳以上の高齢者のインフルエンザ予防接種に関しては自己負担金1,500円です。実施期間は令和4年10月20日から令和5年1月31日までです。詳細は新座市のホームページか新座市保健センターでご確認ください。



③ インフルエンザにかかったら

インフルエンザにかかってしまった時の対応では、「早めの受診」「他の人にうつさない」「休養」の3つがポイントです。

インフルエンザは、発症して48時間以内に受診し、医師から処方される抗ウイルス薬（タミフル、リレンザなど）を服用すれば、ウイルスの増殖を抑え早めの回復が望めます。しかし、高齢者にとって高熱が出ている時期に受診すること自体が大変です。

インフルエンザかどうか判断しかねているうちに、早期受診のタイミングを逸してしまった場合、病院からは抗ウイルス薬ではなく、通常の感冒（風邪）にかかったときと同様の抗菌薬や、鼻水やのどの炎症を和らげる薬などの対処療法の薬が処方されます。

傷害事故報告

転倒による傷害事故が頻発しています。段差がある場所は転倒事故が起きやすいです。怪我や事故には十分注意しましょう！

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
令和3年度	0	0	0	1	1	1	0	1	1	3	1	1	10
令和4年度	0	1	3	2	2	1	0						9

発生日	時間	性別	年齢	場所	起因物	事故状況	被災状況
9/24	15:00	女	79	新座市 北野 住宅前	足拭きマット	市広報配布中に玄関前の足拭きマットに躓き転倒	腰をひねり右膝を強打

転倒災害を予防しよう！

①原因

職場における転倒災害は、大きく3つに分けられ、各々主な原因は以下の通りです。

滑り：床に水や油が飛散していたこと、ビニールや紙等滑りやすい異物が床に落ちていたこと

躓き：床の凹凸や段差があったこと、床に荷物や商品が放置されていたこと

踏み外し：大きな荷物を抱えるなど、足元が見えない状態で作業を行っていたこと



②対策

設備面では、出入り口周辺に滑り止めのゴムマットを敷くのも有効な転倒防止対策です。また「踏み外し」を防止するためにも使用している踏み台の幅を広げることや、通路や階段の視認性を高めることも有効です。

油污れや水漏れなどによる「滑り」を防ぐには職場内の4S活動が基本的な対策です。4S活動というのは、整理、整頓、清掃、清潔に気をつけ、転倒の原因を除去することです。

危険情報の共有を行う危険の「見える化」も重要です。危険マップやステッカーの貼り付けで情報共有し、安全意識を高めましょう。作業管理面での対策としては、時間に余裕をもって行動することや、足元が見えにくい状態で作業しないなどの意識化を徹底しましょう。